

～新たな時代に相応しい
科学・技術・イノベーション政策へ～

みなさまからのご意見募集

文 書：科学技術基本政策策定の基本方針（案）
募集期間：平成22年5月27日（木）～6月7日（月）



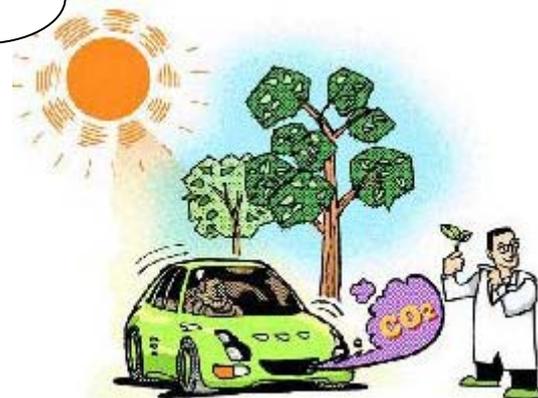
総合科学技術会議
COUNCIL FOR SCIENCE AND TECHNOLOGY POLICY

「科学技術基本政策策定の基本方針(案)」へのご意見募集

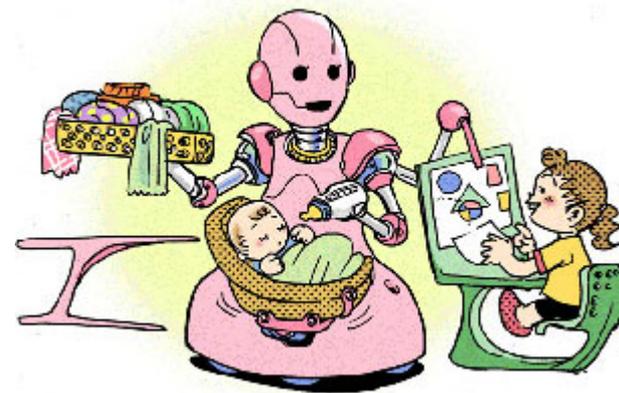
科学・技術で実現するわたしたちの未来とは？

平成23年度からの5か年の「第4期科学技術基本計画」に、
みなさまのご意見をお寄せください！

どんな科学・技術に
重点投資??



成果をわたしたちの
社会に活かすには??



これからの社会に必要な
科学・技術人財とは??

津村啓介内閣府大臣政務官からのメッセージ

内閣府大臣政務官の津村啓介です。

昨年9月に就任して以来、国家戦略、経済財政、IT戦略、知的財産戦略と共に科学・技術政策を担当しています。日本の未来、そして世界の明日を大きく変える科学・技術。試行錯誤の毎日ですが、とてもやりがいを感じています。

昨年12月には、「新成長戦略」の基本方針をとりまとめる作業に携わりました。世界はダイナミックに変化しています。地球温暖化や資源枯渇などの地球規模の課題、新興国の台頭、優秀な人財の獲得競争などが起こり、国内でも少子高齢化が急速に進行しています。そこで、強みを生かす成長分野として、グリーン・イノベーション、ライフ・イノベーションの2つのイノベーションを打ち出しました。また、科学・技術を、成長を支えるプラットフォームとして位置付けて、国家戦略の中心的な柱として強力に推進することとなりました。現在、具体的な実行に向けた肉付け作業の真っ最中です。

並行して、科学・技術政策の今後5年間の方向性を定める基本方針についても議論を積み重ねてきました。菅直人副総理、川端達夫大臣、古川元久副大臣、そして総合科学技術会議に関わる多くの先生方が、官僚の用意した原稿ではなく、それぞれの自分の言葉で、連日議論を戦わせています。

その基本方針の案について、ここで一旦立ち止まり、みなさんのご意見を伺うことにしました。

本文をご覧くださいと、たくさん(P)という文字が入っていて、不思議に思われるかもしれません。これは、引き続き検討を続けるという意味です。

この案を作成していく過程で、科学・技術政策を通じて日本をより良くするために、霞ヶ関のこれまでの常識に反するような尖ったアイデアや改革事項もためらうことなく盛り込むよう、事務方にハツパをかけました。大臣、副大臣や有識者の先生方からも斬新な意見が次々に飛び出しました。ですから、このアイデアの中には、関係するお役所が大反対しているものも含まれています。

こうやって、議論のプロセスを公開し、国民参加型の政策づくりを徹底して実践することは、霞ヶ関では大変異例なことです。結論ありきではありません。一見中途半端な方針案を取ってお示しして、みなさんのご意見を伺おうとするのは、国の将来を左右する重要な科学・技術であるからこそ、国民のみなさん、科学者、そして私たち政治家が、開かれたコミュニケーションの中で一緒に政策の基本方針をつくり上げていきたいという強い思いからです。

ご批判も下さい。建設的なアイデアもお寄せ下さい。みなさまの率直な意見をお聞かせいただきたいと思います。そして、新たな時代に相応しいより良い科学・技術をみなさんと一緒につくり上げていきましょう。

目を開き、耳をすまして、みなさんの声をお待ちしています。



津村啓介

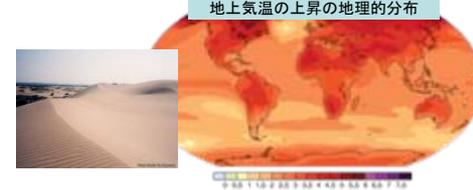
第4期科学技術基本計画に向けて 「科学技術基本政策策定の基本方針(案)」のポイント

危機をチャンスに！科学・技術で乗り越える

- 新興国の台頭と世界の多極化、日本の地位低下
- イノベーション・システムの構造変化と対応の遅れ
- 地球温暖化などの世界規模での課題の深刻化
- 日本における世界最速の高齢化、人口減少…

国家戦略としての科学・技術・イノベーション政策を一体的に推進！
科学・技術の成果を課題解決に生かす！

地上気温の上昇の地理的分布



国家戦略の柱としての2大イノベーションの推進

喫緊の重要課題である地球規模気候変動、少子高齢化に対応しつつ、新たな成長につなげ、豊かな国民生活を実現していくため、**グリーン・イノベーション**、**ライフ・イノベーション**を強力に推進。

科学・技術基礎体力の抜本的強化

新しい「知」の資産を創出する基礎体力を強化！

- 新しい芽を不断に生み出す基礎研究、世界トップレベルの基礎研究の強化
- 科学・技術を担う人財の強化（大学院教育、キャリアパス整備、次代を担う人財の育成）

国民とともに創り、進める政策へ

- 科学・技術コミュニケーションの抜本的強化

第4期科学技術基本計画に向けて 「科学技術基本政策策定の基本方針(案)」

I. 基本理念

- [1. ダイナミックな世界の変化と日本の危機](#)
- [2. 国家戦略における基本計画の位置付け](#)
- [3. 第4期基本計画の理念](#)
[～第3期基本計画の実績と課題を踏まえて～](#)

II. 国家戦略の柱としての2大イノベーションの推進

- [1. 基本方針](#)
- [2. グリーン・イノベーションで環境先進国を目指す](#)
- [3. ライフ・イノベーションで健康大国を目指す](#)
- [4. イノベーションの創出を促す新たな仕組み](#)

III. 国家を支え新たな強みを生む研究開発の推進

- [1. 基本方針](#)
- [2. 豊かな国民生活の基盤を支える](#)
- [3. 産業の基盤を支える](#)
- [4. 国家の基盤を支える](#)
- [5. 研究開発の共通基盤を支える](#)

IV. 我が国の科学・技術基礎体力の抜本的強化

- [1. 基本方針](#)
- [2. 基礎研究の抜本的強化](#)
- [3. 科学・技術を担う人財の強化](#)
- [4. 国際水準の研究環境の形成](#)
- [5. 世界の活力と一体化する国際展開](#)

V. これからの新たな政策の展開

- [1. 基本方針](#)
- [2. 科学・技術システムの改革](#)
- [3. 国民とともに創り進める科学・技術政策](#)
- [4. 研究開発投資の強化](#)

ご関心のある項目をクリックしてください。
該当部分にジャンプします。

全文は[こちら](#)

ご意見はこちらまで

みなさまのご意見をこちら↓までお寄せください！

<https://form.cao.go.jp/cstp/opinion-0012.html>

募集期間：平成22年5月27日（木）00:00 ～ 6月7日（月）24:00
※お1人何回でも送信いただけます

参考：
科学技術基本計画については[こちら](#)をご覧ください。

お問合せ先：
内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付
参事官（基本政策推進担当）付 篠原
電 話：03-3581-1281（直通）
F A X：03-3581-9288